令和６年度　施工者向け講習会

無料　主催 静岡県

ふじのくに

ICT活用工事セミナー（2）

３次元データ及び３次元測量機器をより身近なツールとして活用できる人材育成に向けて、３次元設計データ作成やＴＳ（自動追尾式によるワンマン計測）を用いた出来形管理システム、小型ＩＣＴバックホウを使用し、実機による体験型講習を行います。

CHECK!! このセミナーでは、（株）建設システム「SiTECH3D」「快測ナビ」を使用します

日　時　令和6年12月13日(金) 9:30～16:05（受付9:00）

場　所　施工技術総合研究所 大会議室およびテストフィールド
（富士市大淵3154）

定　員　25名程度 (先着順)

お申込みはこちら

対象者　施工者（ICT活用工事に初めて携わる施工者）

申込み　右に示すＱＲコードあるいは下記のＵＲＬに示す申込みフォームから申込んでください。
https://forms.gle/a8vqeeJ3qBu5h3aB7
※申込受付期間：令和６年12月６日(金)17時まで

その他　本セミナーは継続学習制度(CPDS)の認定予定です。
※マイナンバーカードやCPDS技術者証など本人確認ができるものを持参してください。

セミナーの内容

- ❑ 施工現場におけるＩＣＴ活用のポイント（丁張作業軽減などの活用方法やデータ作成方法）
- ❑ ３次元設計データの作成体験（EXCELツール、市販パッケージソフト）
- ❑ ３次元データを活用した位置出し・丁張設置体験
- ❑ ３次元データを活用した出来形管理体験
- ❑ ３次元データを活用したＩＣＴバックホウによる施工体験

※実習イメージ

座 学

ＴＳを用いた位置だし・丁張体験・出来形管理

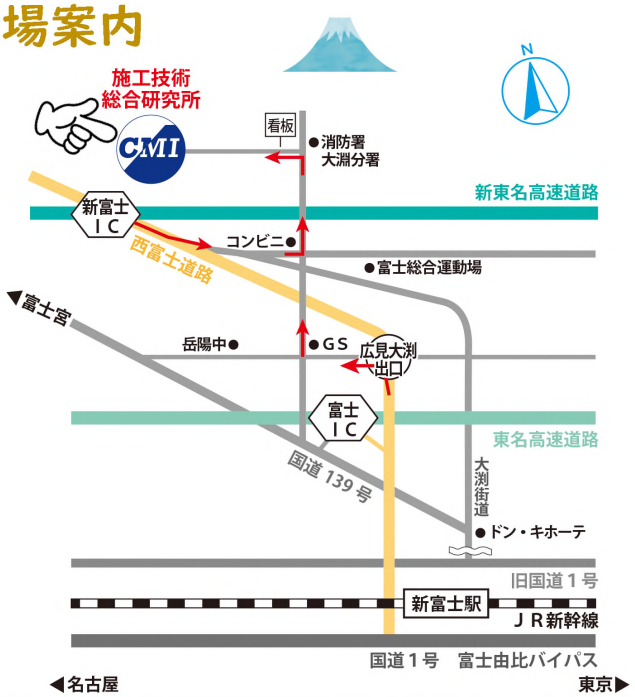
小型ＩＣＴバックホウ

※今回、使用する3次元ソフトおよび計測アプリは、（株）建設システム「SiTECH3D」、「快測ナビ」です

講習会スケジュール及び内容（予定）

時　間	項　目	内　容
9:00	受付開始	
9:30-9:45 （15分）	【座学】 静岡県におけるＩＣＴ活用	静岡県のＩＣＴ活用の取り組み内容を説明します
9:45-10:35 （50分）	【座学】 施工現場におけるＩＣＴ活用のポイント（活用方法やデータ作成方法）と丁張作業軽減手順の説明	簡単な３次元データの作成方法や、小規模工事で活用できるＩＣＴ技術を紹介します 丁張作業軽減手順を説明します。
10:35-10:45	～休憩～	
10:45-11:05 （20分）	【実習】 ３次元設計データの作成実習（1）	EXCELツールを使った３次元設計データ作成体験
11:05-12:00 （55分）	【実習】 ３次元設計データの作成実習（2）	SiTECH3Dを使った３次元設計データ作成体験
12:00-13:00	～休憩～	
13:00-13:15 （15分）	３次元設計データの現場端末への取り込み	３次元設計データを現場端末へ取り込む方法を説明します。
13:15-13:30	～移動～	
13:30-15:45 （135分）	【実習】 ３次元データの活用実習（1）	ＴＳを用いた位置出しからの丁張り
	【実習】 ３次元データの活用実習（2）	ＴＳを用いた出来形管理 （ＴＳの使い方含む）
	【実習】 ３次元データの活用実習（3）	小型ＩＣＴバックホウ体験
15:45-16:00	～移動～	
16:00-16:05 （5分）	アンケート記入	

会場案内



一般社団法人 日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所

【住所】
〒417-0801 富士市大渕3154

【備考】
駐車場完備。

●JR新幹線
新富士駅下車、タクシー20分（約8km）

●自動車
東名高速道路 富士ICより西富士道路に入り、約400m北進して「広見・大淵」出口へ。出口信号を左折し、GSの信号を右折して約2km北進し、消防署手前を左折する。

新東名高速道路 新富士ICより御殿場・裾野方面に入り約1km東へ直進し、ミニストップのある「総合運動公園入口」の信号を左折し、消防署手前を左折する。

問い合わせ先
静岡県 交通基盤部 政策管理局 建設政策課 未来まちづくり室
TEL：054-221-2497
E-mail：mirai@pref.shizuoka.lg.jp